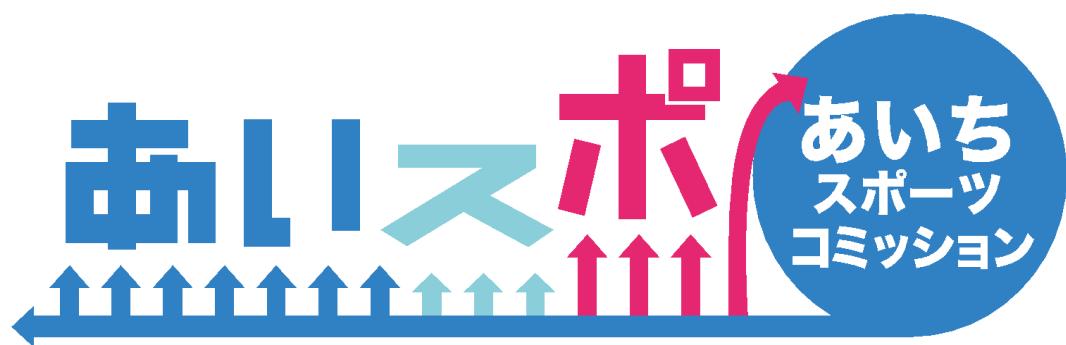


愛知県のスポーツ振興 ～あいちスポーツコミッショナの取組について～



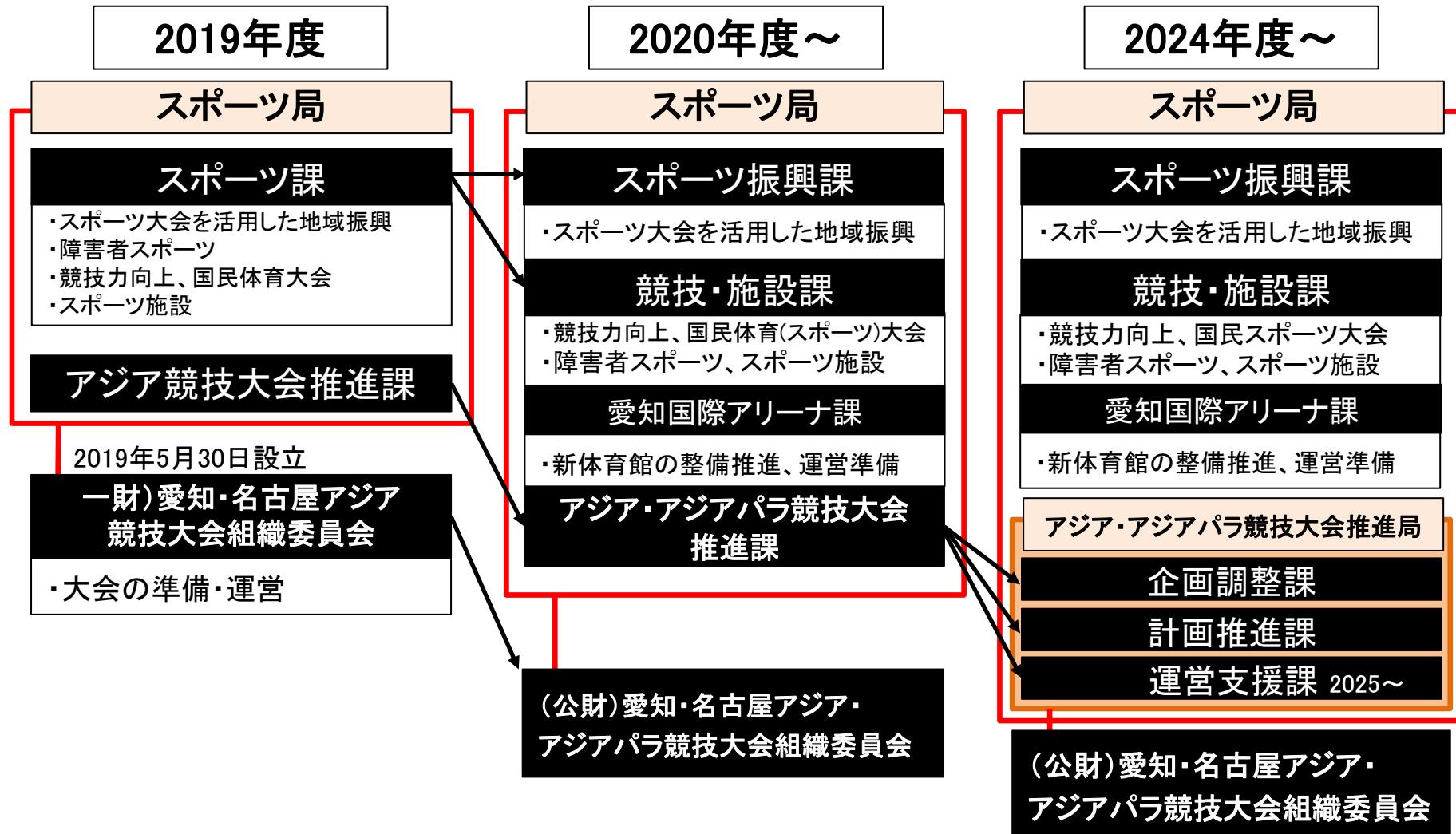
あいち
スポーツ
コミッショナ



2025年11月10日
スポーツ振興課

スポーツ局について

- 2019年 これまで複数の部にまたがっていたスポーツ関係業務を一元化し、スポーツ局を設置。
○2020年～スポーツ課をスポーツ振興課、競技・施設課に分割。愛知国際アリーナ課を設置。
○2024年 スポーツ局内に、局内局としてアジア・アジアパラ競技大会推進局を設置。



あいちスポーツコミッション

設立日	2015年4月1日
目的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、 スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参画団体	322団体（2025年10月末現在）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">①スポーツ大会に関する情報収集・発信②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進<ul style="list-style-type: none">ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策ウ. スポーツ大会に関する助言・協力③会員相互の交流④その他、本会の目的を達成するために必要な事業
事務局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

あいちスポーツコミッショナ

＜大会招致・
合宿誘致活動＞

＜大会育成活動＞

＜広報活動＞

＜地域活性化
促進活動＞

あいちスポーツコミッショナ（事務局：愛知県）

種類	参画団体・企業（322団体） ※2025.10月末現在
地方自治体	県・全市町村
スポーツ関連団体	県スポーツ協会、県教育・スポーツ振興財団、各競技団体、中日ドラゴンズ、名古屋グランパス、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ 等
経済・観光団体	県商工会議所連合会、中部経済連合会、県観光協会、名古屋観光コンベンションビューロー 等
マスメディア	新聞社（全国紙を含む）・テレビ局・通信社
大学	県内大学
企業・NPO等	企業、民間団体等

あいちスポーツコミッション

設立日	2015年4月1日
目的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参画団体	322団体（2025年10月末現在）
事業内容	<p>①スポーツ大会に関する情報収集・発信</p> <p>②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進</p> <p>ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致</p> <p>イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策</p> <p>ウ. スポーツ大会に関する助言・協力</p> <p>③会員相互の交流</p> <p>④その他、本会の目的を達成するために必要な事業</p>
事務局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

①スポーツ大会に関する情報収集・発信

① フリーマガジンによる情報発信

【 フリーマガジン「aispo!」】

- ・県内で開催されるスポーツ大会や
プロ・実業団チームの活動などを紹介
- ・県内のイオングループ店舗、名鉄各駅
(名古屋、金山、栄町)、スポーツ施設
等で配布(年4回)



フリーマガジン「aispo!」
<10周年特別号>

＜参考＞

- ・コミッショナ公式マスコットキャラクター
 - ◇名 称：あいスポくん
 - ◇誕生日：2021年10月10日
 - ◇趣 味：スポーツ、グルメ観光
 - ◇特 長：自由に体の色を変更可能



2024年11月
本庁舎公開イベントでのステージ

①スポーツ大会に関する情報収集・発信

② Webサイト・SNSによる情報発信

【 あいちスポーツコミッショント情報サイト 】

- ・スポーツ施設情報やスポーツ大会開催実績、各市町村によるスポーツ大会・合宿支援メニューを掲載



Web 「あいちスポーツコミッショント」

【 愛知県の「みる」スポーツ情報サイト「aispo!web」 】

- ・県内のスポーツ大会情報やプロスポーツチーム・実業団チームの情報を発信
- ・Facebook, X, Instagramでリアルタイムに配信
- ・スポーツ大会の現地レポートやフリーマガジン「aispo!」と連動した記事をwebに掲載



Web 「aispo!web」



あいちスポーツコミッション

設立日	2015年4月1日
目的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参画団体	322団体（2025年10月末現在）
事業内容	<p>①スポーツ大会に関する情報収集・発信</p> <p>②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進</p> <p>ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致</p> <p>イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策</p> <p>ウ. スポーツ大会に関する助言・協力</p> <p>③会員相互の交流</p> <p>④その他、本会の目的を達成するために必要な事業</p>
事務局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

第20回アジア競技大会

第5回アジアパラ競技大会

の推進

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の概要

大会期間：

2026年9月19日（土）～10月4日（日）（16日間）

参加者数（選手団（選手・チーム役員））：

最大15,000人

実施競技数：**41**競技

メイン会場：**名古屋市瑞穂公園陸上競技場**



参加国・地域：アジア・オリンピック評議会（OCA）に加盟する**45**の国と地域

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

アジア競技大会とオリンピックとの比較

愛知・名古屋2026アジア競技大会

選手団
(選手・チーム役員)
最大15,000人

競技数
41 競技

主催者
OCA
(アジア・オリンピック評議会)

開催周期
4年

東京2020オリンピック競技大会

選手団
(選手・チーム役員)
約18,000人

競技数
33 競技

主催者
IOC
(国際オリンピック委員会)

開催周期
4年

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

大会スローガン	大会エンブレム	公式マスコット
<p>IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。</p> <p>(2019年10月決定)</p>	 <p>20th Asian Games Aichi-Nagoya 2026</p> <p>(2020年3月決定)</p>	 <p>ホノモン (2024年6月決定)</p>

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

＜アジア競技大会実施競技＞

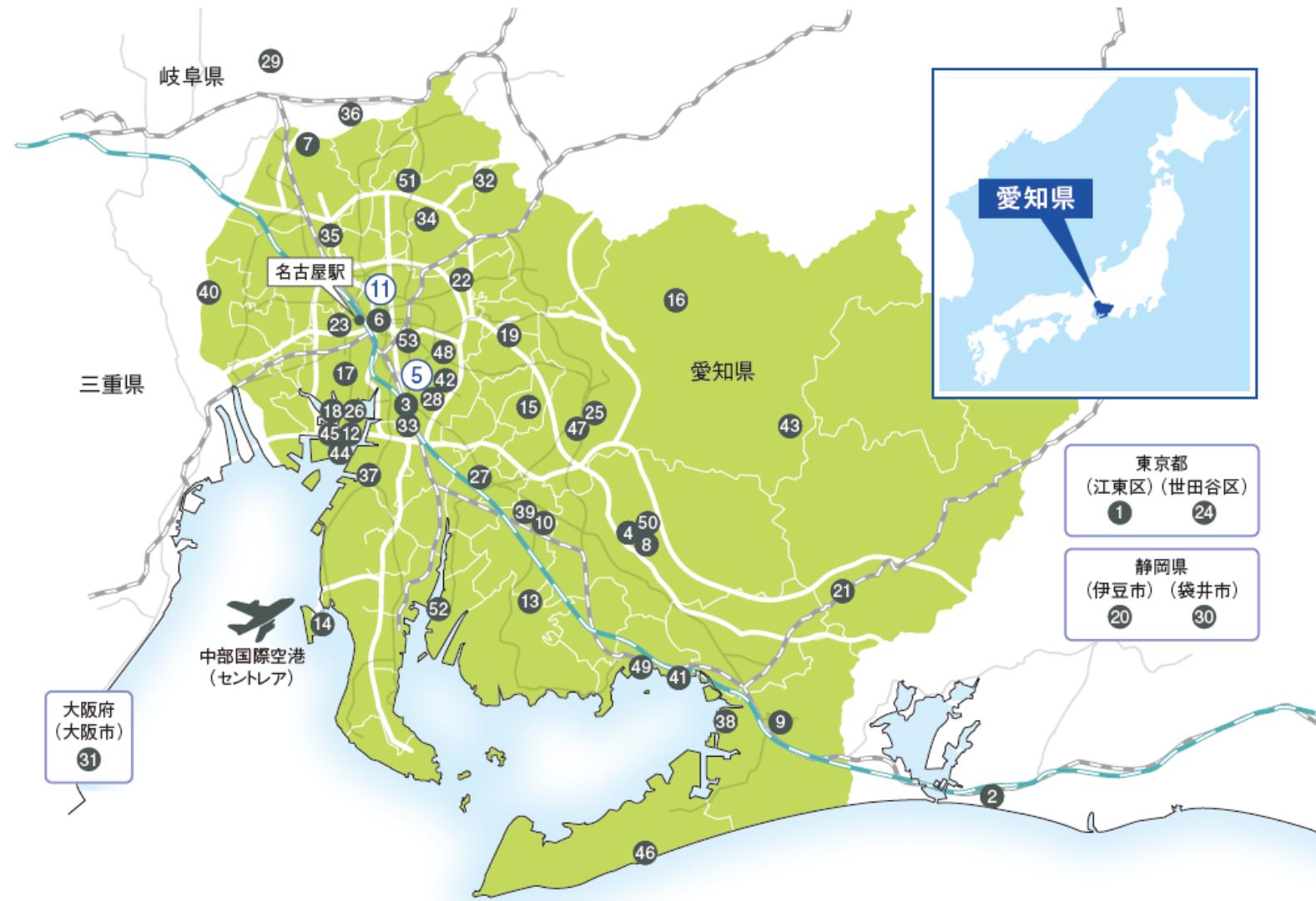
- 2024年パリオリンピックで実施された競技
- アジア5地域の普及を考慮して決定される競技
- 組織委員会が提案する2競技
- アジア・オリンピック評議会（OCA）が提案する3競技

水泳	アーチェリー	陸上競技	バドミントン	野球・ソフトボール
バスケットボール	ボクシング	ブレイキン	カヌー・カヤック	コンバットスポーツ
クリケット	自転車競技	馬術	Eスポーツ	フェンシング
サッカー	ゴルフ	体操	ハンドボール	ホッケー
柔道	カバディ	空手	近代五種	ローリング
ラグビー	セーリング	セパタクロー	射撃	スケートボード
スポーツクライミング	スカッシュ	サーフィン	卓球	テコンドー
テニス	トライアスロン	バレーボール	ウェイトリフティング	レスリング
武術太極拳				

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

会場マップ



②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

<アジア競技大会競技会場（1）>

	競技	種別	仮決定会場(2025年10月時点)
1	水泳	競泳／飛込 アーティスティックスイミング 水球	① 東京アクアティクスセンター ② 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場[ToBiO] ③ 名古屋市総合体育館[レインボープール] ④ 岡崎中央総合公園多目的広場
2	アーチェリー	リカーブ／コンパウンド (トラック／フィールド)	⑤ 名古屋市瑞穂公園陸上競技場 ⑥ 愛知県庁・名古屋市役所周辺コース
3	陸上競技	(マラソン) (競歩)	⑤ 名古屋市瑞穂公園陸上競技場(都心コース) ⑥ 愛知県庁・名古屋市役所周辺コース
4	バドミントン		⑦ 一宮市総合体育馆
5	野球・ ソフトボール	野球 ソフトボール	⑧ 岡崎中央総合公園野球場 ⑨ 豊橋市民球場 ⑩ 安城市総合運動公園ソフトボール場
6	バスケットボール	バスケットボール 3×3バスケットボール	⑪ 愛知国際アリーナ ⑫ 金城ふ頭駅前特設コート
7	ボクシング		⑬ 西尾市総合体育馆
8	ブレイキン		⑭ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
9	カヌー・ カヤック	スプリント スラローム	⑮ 三好池カヌースラロームコース ⑯ 矢作川カヌースラロームコース
		柔術	⑰ 愛知県武道館
10	コンバットスポーツ	クラッシュ 総合格闘技	⑰ 愛知県武道館 ⑱ 名古屋市稻永スポーツセンター
11	クリケット	T20	⑲ 愛知県口論義運動公園
10	自転車競技	トラック ロードレース マウンテンバイク BMXレーシング BMXフリースタイル	⑳ 伊豆ペロドローム ㉑ 新城市内発着コース ㉒ 小幡緑地 ㉓ 名古屋競輪場 BMXレースコース ㉔ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
11	馬術	馬場馬術／総合馬術／障害馬術	㉕ 馬事公苑
12	Eスポーツ		㉖ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
13	フェンシング	フルーレ／エペ／サーブル	㉗ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
14	サッカー		㉘ 豊田スタジアム ㉙ 名古屋市港サッカー場 ㉚ ウェーブスタジアム刈谷 ㉛ 名古屋市瑞穂公園ラグビー場 ㉜ 岐阜メモリアルセンター長良川競技場 ㉝ 小笠山総合運動公園エコパスタジアム ㉞ 長居陸上競技場

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

<アジア競技大会競技会場（2）>

	競技	種別	仮決定会場(2025年10月時点)
15	ゴルフ		㉙ 春日井カントリークラブ東コース
16	体操	体操／新体操／トランポリン	㉚ 名古屋市総合体育館[レインボーホール] ㉛ 春日井市総合体育館 ㉜ エントリオ
17	ハンドボール		
18	ホッケー		㉖ 岐阜県グリーンスタジアム
19	柔道		㉗ 愛知国際アリーナ
20	カバディ		㉘ 東海市民体育館
21	空手	形／組手	㉙ 豊橋市総合体育館
22	近代五種		㉚ 安城市総合運動公園
23	ローリング		㉛ 長良川国際レガッタコース
26	ラグビー	ラグビー7s	㉖ 名古屋市瑞穂公園ラグビー場
27	セーリング		㉗ 海陽ヨットハーバー
28	セパタクロー		㉘ 名古屋市瑞穂公園体育館
29	射撃	ライフル／ピストル／クレー	㉙ 愛知県総合射撃場
30	スケートボード		㉚ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
31	スポーツクライミング		㉛ 名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]第一展示館
32	スカッシュ		㉜ 名古屋金城ふ頭アリーナ
33	サーフィン		㉝ 田原市赤羽根町大石海岸[太平洋ロングビーチ]
34	卓球		㉞ スカイホール豊田
35	テコンドー	キョルギ／プムセ	㉙ 豊橋市総合体育館
36	テニス	テニス／ソフトテニス	㉚ 名古屋市東山公園テニスセンター
37	トライアスロン		㉛ 蒲郡市内特設コース
38	バレーボール	バレーボール ビーチバレーボール	㉜ 岡崎中央総合公園総合体育館 ㉟ 小牧市スポーツ公園総合体育館 ㉛ 碧南緑地ビーチコート
39	ウエイトリフティング		㉚ 名古屋市中小企業振興会館
40	レスリング	フリースタイル／グレコローマン	㉚ 名古屋市稻永スポーツセンター
41	武術太極拳	套路(とうろ)／散打(さんだ)	㉗ 愛知県武道館

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）の概要

大会期間： **2026年10月18日（日）～24日（土）（7日間）**

参加者数（選手団（選手・チーム役員））：**3,600～4,000人**

実施競技数：**18競技**

メイン会場：**名古屋市瑞穂公園陸上競技場**

参加国・地域：アジアパラリンピック委員会（APC）に加盟する**45**の国と地域

これまでの
開催地

2010年：第1回大会（中国・広州）
2014年：第2回大会（韓国・仁川）
2018年：第3回大会（インドネシア・ジャカルタ）
2023年：第4回大会（中国・杭州）

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

アジアパラ競技大会とパラリンピックとの比較

第5回アジアパラ競技大会

選手団
(選手・チーム役員)
**3,600人～
4,000人**

競技数
18 競技

主催者
A P C
(アジアパラリンピック委員会)

開催周期
4年

東京2020パラリンピック競技大会

選手のみ
約**4,000人**

競技数
22 競技

主催者
I P C
(国際パラリンピック委員会)

開催周期
4年

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

大会スローガン	大会エンブレム	公式マスコット
<p>IMAGINE ONE HEART こころを、ひとつに。</p> <p>(2023年12月決定)</p>	 <p>5th Asian Para Games Aichi-Nagoya 2026</p> <p>(2023年12月決定)</p>	 <p>ウズミン</p> <p>(2024年10月決定)</p>

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

競技	種別等	仮決定会場（2025年10月時点）
1 アーチェリー		1 岡崎中央総合公園多目的広場
2 陸上競技		2 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
3 バドミントン		3 一宮市総合体育館
4 ボッチャ		4 名古屋市総合体育館〔レインボーホール〕
5 自転車競技	トラックレース ロードレース	5 伊豆ベロドローム 6 日本サイクルスポーツセンター5キロサーキット
6 ブラインドフットボール		7 名古屋市鶴舞公園多目的グラウンド 〔テラスپ鶴舞〕
7 ゴールボール		8 豊橋市総合体育館
8 柔道		9 愛知県武道館
9 パワーリフティング		10 名古屋市中小企業振興会館
10 射撃		11 愛知県総合射撃場
11 座位バレーボール		12 岡崎中央総合公園総合体育館
12 水泳		13 名古屋市総合体育館〔レインボープール〕
13 卓球		14 スカイホール豊田
14 テコンドー		15 名古屋市瑞穂公園体育館
15 車いすバスケットボール		16 愛知国際アリーナ
16 パラフェンシング		17 名古屋市稻永スポーツセンター
17 車いすラグビー		18 ウィングアリーナ刈谷
18 車いすテニス		19 名古屋市東山公園テニスセンター

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致

会場マップ



あいちスポーツコミッション

設立日	2015年4月1日
目的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参画団体	322団体（2025年10月末現在）
事業内容	<p>①スポーツ大会に関する情報収集・発信</p> <p>②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進</p> <p>ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致</p> <p>イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策</p> <p>ウ. スポーツ大会に関する助言・協力</p> <p>③会員相互の交流</p> <p>④その他、本会の目的を達成するために必要な事業</p>
事務局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ.スポーツ大会に関する助言・協力

大会のPRや盛上げ、大会を通じた地域の魅力発信

○ 奥三河トレイルランニングレース

次回開催日：未定

○ FIA世界ラリー選手権（WRC）ラリージャパン

次回開催日：2026年5月28日（木）～31日（日）

○ マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

次回開催予定：2026年3月6日（金）～8日（日）

○ RALLY三河湾

次回開催予定：2026年2月27日（金）～3月1日（日）

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ.スポーツ大会に関する助言・協力

奥三河トレイルランニングレース

○ 林道、砂利道、登山道などの未舗装路を走るトレイルランニング大会として、2015年から開催

【大会概要】

＜開催日＞ 2025年10月25日(土)、26日(日)



スタート（第8回大会：茶臼山高原）

＜主催者＞ 奥三河トレイルランニングレース実行委員会
(愛知県、新城市、設楽町、東栄町、豊根村、奥三河スポーツ振興協議会)

＜競技種目＞ PT60K 61km 茶臼山高原（豊根村）～湯谷温泉（新城市）
TNT30K 31km 田口小学校（設楽町）～湯谷温泉（新城市）
(上りの合計標高が、60kmが3,700m、30kmが2,600m)

＜エントリー数＞ PT60K 224人、TNT30K 219人 計443人（24都道府県）



四谷千枚田を走るランナー（過去大会）



大会PRイベント（トレイル探訪）

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ.スポーツ大会に関する助言・協力

奥三河トレイルランニングレース

＜県の取組＞

- ・県立田口高校の生徒や、奥三河地域の事業者で制作したトロフィーや、東栄町産のセリサイトを使用した石鹼などによる奥三河の魅力発信
- ・フィニッシュ会場の盛り上げ、情報発信
- ・大会アンバサダーを活用したSNS等による大会PR など



PT60Kトロフィー



TNT30Kトロフィー



トランセミナー



選手への参加賞

【大会の魅力】

- 茶臼山高原・四谷千枚田・鳳来寺などの観光資源を楽しめるコース
- 地域住民によるおもてなし
(エイドでの地域特産品提供、地元ボランティアのふれあい)

**OKU
MIKAWA
TRAIL**

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ.スポーツ大会に関する助言・協力

FIA世界ラリー選手権（WRC）フォーラムエイト・ラリージャパン

- 国際自動車連盟（FIA）が主催し、1973年に創設したラリー最高峰に位置する世界選手権。欧洲を中心に世界で開催され、2022年に愛知・岐阜で初開催。
- 2023年大会からは豊田市が競技主催となる。2025年シーズンは全14戦中13戦を11月に開催。

ラリーとは

主に公道（郊外の峠道や林道）でタイムアタックする自動車競技。ドライバーとコドライバー（ナビゲーター）の2名1組で競技車に乗り、指定された区間（SS：スペシャルステージ）を一台ずつ走行して総合タイムを競う

【大会概要】

＜開催日＞ 2025年11月6日(木)～9日(日)

＜場所＞ 豊田スタジアム及び周辺自治体の一般公道・林道・農道
(岡崎市・豊田市・新城市・設楽町・中津川市・恵那市)

＜競技主催＞ トヨタモータースポーツクラブ、MOSCO、豊田市

＜興行主体＞ ラリージャパン2025実行委員会（豊田市、恵那市、
MOSCO、トヨタモータースポーツクラブ、豊田まちづくり(株)）

＜観戦者数＞ 約54万人（沿道での観戦者含む）※2024年実績

＜参加台数＞ 44台 ※2024年実績



©Rally Japan

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ.スポーツ大会に関する助言・協力

FIA世界ラリー選手権（WRC）ラリージャパン

＜県の取組＞

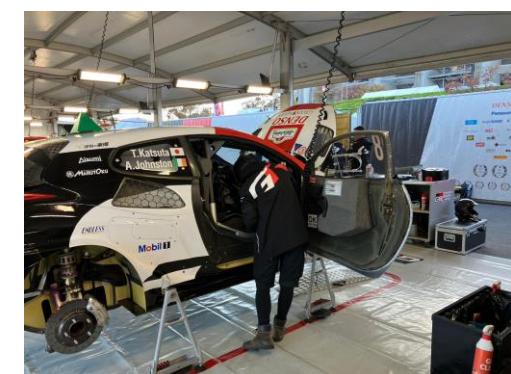
- ・公共交通機関での歓迎装飾の実施
- ・名古屋駅でのラリー車両の展示及び大会PR（サンプリングなど）
- ・大会会場でのステージイベントの開催
- ・オリジナルランドセルカバーの配布
- ・パブリックビューイングイベントの開催
- ・愛知県知事賞（七宝額絵、あいちの花）の贈呈
- ・学生を対象としたサービスパーク等の見学会の実施 など



JR名古屋駅コンコース
ラリーカー（ヤリスWRC）展示



サービスパーク等の見学会の様子



【次回開催予定日】 2026年5月28日（木）～31日（日）

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ.スポーツ大会に関する助言・協力

マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

○ 世界最大の女子マラソンである名古屋ウィメンズマラソン、名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン、名古屋シティマラソンで構成される大会（2012年から開催）。2014年から名古屋ウィメンズホイールチェアマラソンが加わった。

【前回大会】

＜開催日＞ 2025年3月7日（金）～9日（日）（第14回）

＜主催者＞ マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知実行委員会
(日本陸上競技連盟、愛知県、名古屋市、名古屋市教育スポーツ協会、
中日新聞社)

＜出走者数＞ 27,180人

- 名古屋ウィメンズマラソン：15,804人
- 名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン：9人
- 名古屋シティマラソン：11,367人



名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン



名古屋ウィメンズマラソン

※ギネス世界記録

名古屋ウィメンズマラソン
2018大会の出走者数
21,915人

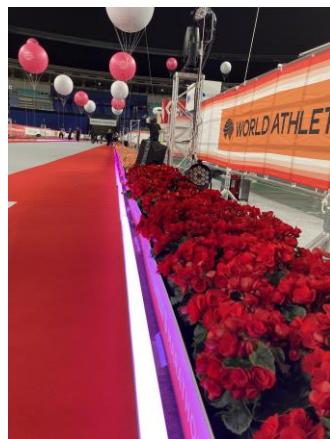
②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ.スポーツ大会に関する助言・協力

マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

<県の取組>

- ・マラソンEXPOにおけるブース出展、ステージプログラムの実施
- ・あいちの花のPR（フィニッシュレーンの装飾、ビクトリーブーケ・オリーブ冠の贈呈等）
- ・エイドでの愛知の特産品の提供
- ・名古屋駅のデジタルサイネージを活用した大会PR
- ・ホイールチェアマラソンフィニッシュ地点の盛り上げ
- ・海外からの参加者等に向けた体験イベント（書道体験）
- ・マラソンフェスティバルYouTubeライブ配信 など



フィニッシュレーンの装飾



愛知県ブースの出展



YouTubeライブ配信

【次回開催予定日】 2026年3月6日（金）～8日（日）

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

RALLY三河湾

- 日本トップクラスの全日本ラリー選手権の1戦として2024年に初開催
- 三河湾周辺の蒲郡市、岡崎市、豊川市、幸田町を舞台にSS（スペシャルステージ）を設け、青い海を背にした海岸線と、緑豊かな山間コースで戦いが繰り広げられる

【前回大会】

＜開催日＞ 2025年2月28日（金）～2日（日）

＜主催者＞ ラリー三河湾実行委員会（モンテ・オート・スポーツクラブ、愛知県、蒲郡市、（株）ラグナマリーナなど）

＜出場台数＞ 78台

＜観戦者数＞ 85,800人

＜開催場所＞ ラグーナ蒲郡（メイン会場）、竹島会場、西浦会場など



セレモニアルスタート



サービスパーク



セレモニアルフィニッシュ

②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策 ウ. スポーツ大会に関する助言・協力

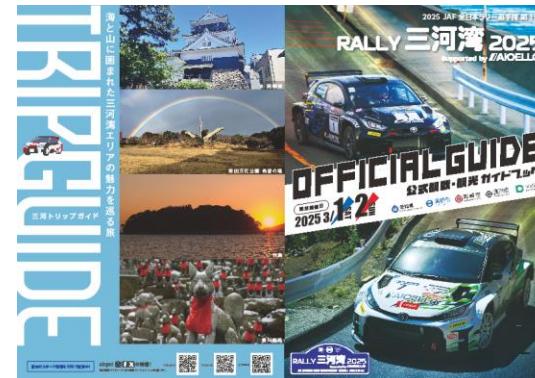
RALLY三河湾

<県の取組>

- ・名古屋市内でのラリーカーによるパレードラン「RALLY三河湾パレード in 名古屋」の開催
- ・観戦・観光ガイドブックの作成
- ・ラグーナテンボスにおける車両展示及び大会PR
- ・スペシャルステージのライブ配信（YouTube）
- ・優勝したドライバー・コドライバー（ナビゲーター）に知事賞（三河木綿を使用した半纏、あいちの花等）の贈呈 等



RALLY三河湾パレード in 名古屋の開催



観戦・観光ガイドブック



知事賞の贈呈

【次回開催予定日】 2026年2月27日（金）～3月1日（日）

あいちスポーツコミッション概要

設立日	2015年4月1日
目的	全国、世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成をはじめ、スポーツ大会を活用して地域活性化を図るため、地域の関係者が一体となった取組を推進すること
参画団体	322団体（2025年10月末現在）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">①スポーツ大会に関する情報収集・発信②スポーツ大会を活用した地域活性化の促進<ul style="list-style-type: none">ア. スポーツ大会及び合宿の招致・誘致イ. スポーツ大会での盛り上げ等地域振興策ウ. スポーツ大会に関する助言・協力③会員相互の交流④その他、本会の目的を達成するために必要な事業
事務局	愛知県スポーツ局スポーツ振興課

③会員相互の交流

概要

- ①総会【年1回】・・・前年度の活動報告、当年度の事業計画決議、会員の意見聴取
- ②スポーツコミッショナリーミーティング【年2回】・・・会員向けの勉強会 及び 交流会
- ③スポーツコミッショナリーミーティング講演会【年1回】・・・一般県民向けのシンポジウム

過去の実績(直近事例)

○研究会

- 2025.9月開催

- ① 行政説明「部活動の地域展開の新たな価値と可能性」
- ② 講演「参加型スポーツイベント(自転車・RUN)を活用した地方誘客
～三方よしのイベント設計～」
中島祥元（一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン代表理事）

- ③ 交流会

○ 講演会&体験会

- 2024.12月開催

講演「夢を掴む一手」&初心者向け ボルダリング体験会
野口啓代（元スポーツクライミング日本代表東京
2020オリンピック銅メダリスト、プロクライマー）



③会員相互の交流

① プロスポーツチーム等との連携

中日ドラゴンズ
親子観戦企画



中日ドラゴンズ「マスコットデー」企画
@ナゴヤドーム



名古屋グランパス
小中高生無料招待



トヨタヴェルブリッツ
親子観戦企画



② イベント等での連携

名古屋グランパス 自治体PRイベント
@豊田スタジアム



愛知バレーFES 2025
@豊田合成記念体育館 エントリオ



2025あいちバスケットボールフェスティバル
@ドルフィンズアリーナ



HC名古屋トークショー、じゃんけん大会
@愛知県庁本庁舎



スポーツフェスティバル
@オアシス21



参考：県内のプロ・実業団の主なスポーツチーム

○プロ野球

中日ドラゴンズ

○男子サッカー／Jリーグ

名古屋グランパス

○女子サッカー／なでしこリーグ

朝日インテック・ラブリッジ名古屋

○男子フットサル／Fリーグ

名古屋オーシャンズ

○ラグビー／リーグワン

[Division1]トヨタヴェルブリッツ

[Division2]豊田自動織機シャトルズ愛知

○アメリカンフットボール／Xリーグ

名古屋サイクロンズ

○ソフトボール／JDリーグ

デンソーブライトペガサス

東海理化チェリーブロッサムズ

豊田自動織機シャイニングベガ

トヨタレッドテリアーズ

○卓球／Tリーグ

[女子] トップおとめピンポンズ名古屋

○男子バスケット／Bリーグ

(B1) 三遠ネオフェニックス、シーホース
三河、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ、
ファイティングイーグルス名古屋

○女子バスケット／Wリーグ

アイシンウィングス、デンソーアイリス、
トヨタ自動車アンテロープス、トヨタ紡織サン
シャインラビッツ、三菱電機コアラーズ

○バレー／SVリーグ、Vリーグ

[SV男子]ウルフドッグス名古屋、ジェイテクト
STINGS愛知

[V男子]アイシンティルマーレ碧南、大同特
殊鋼知多レッドスター

[SV女子]デンソーエアリービーズ、クインシ
ーズ刈谷

○ハンドボール／リーグH

[男子] 大同特殊鋼Phenix TOKAI

豊田合成ブルーファルコン名古屋
トヨタ車体ブレイブキングス刈谷

[女子] HC名古屋

(2025年10月末現在)

参考

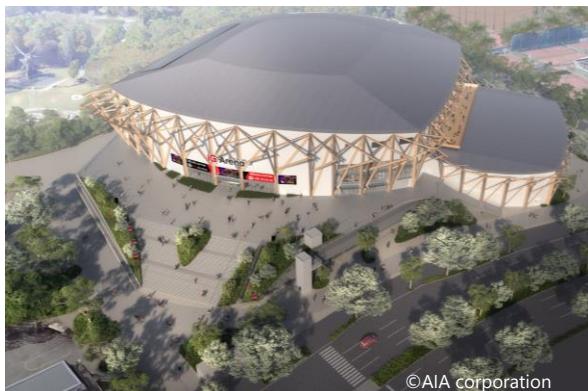
愛知県のスポーツに関する取組み

あいちスポーツイノベーションプロジェクト【1】

STATION Aiオープン、IGアリーナ開業、アジア・アジアパラ競技大会を始めとする国際スポーツ大会の開催などを起爆剤として、産学官等の連携により、スポーツ分野のイノベーションを推進し、革新的な事業・新サービスの創出や県内外への展開に取り組むことで、スポーツの成長産業化及びスポーツを通じた地域活性化を図ることを目的とする。



2024年
STATION Aiのオープン



2025年
IGアリーナ（愛知国際アリーナ）の開業



2026年
アジア・アジアパラ競技大会の開催

スポーツ分野のイノベーションを推進、革新的な事業・新サービスの創出、県内外への展開

スポーツの成長産業化、スポーツを通じた地域の活性化の期待

あいちスポーツイノベーションプロジェクト【2】

「スポーツ産業をささえる人材の育成」、「アスリート・スポーツチームの価値向上」、「スポーツと他産業の融合」の3つの柱を推進。

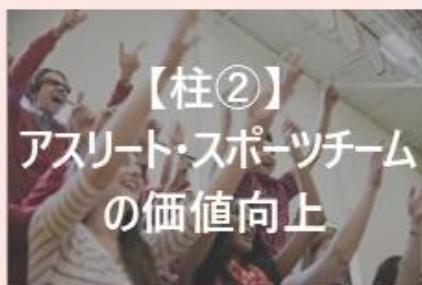


【柱①】

スポーツ産業をささえる 人材の育成

主な取組

- ・スポーツビジネス人材育成講座を開催
- ・各大学が行うスポーツマネジメント人材育成の取組



【柱②】

アスリート・スポーツチーム の価値向上

主な取組

- ・スポーツチームの課題解決につながる取組を募集・選定・支援する「AiSIAアクセラレーションプログラム」を実施
- ・障害者も参加可能なスポーツコンテナツの実証



【柱③】

スポーツと 他産業の融合

主な取組

- ・スポーツと他産業の共創により、地域課題の解決を図る事業をモデル事業として実施／「AiSIAアクセラレーションプログラム」として支援
- ・スポーツテックコンテンツを活用して県民が幅広くスポーツにふれる機会を創出

【柱横断の取組】

- ・スポーツに関連するイノベーションの情報収集と発信
- ・メンバー相互間の連携促進・情報交換
- ・その他、コンソーシアムの目的を達成するために必要な活動

あいちスポーツイノベーションプロジェクト【3】

○柱1：スポーツ産業をささえる人材の育成

- ・ スポーツビジネスに関する連続講座を開催。
- ・ スポーツビジネスの第一線で活躍する講師陣によるセミナーと、参加者がディスカッション・企画提案するワークショップで構成。

2024年度の取組

AiSIAアカデミー

- ・ 大学生・大学院生を対象に全5回開催



2025年度の取組

あいちスポーツ未来共創ラボ

- ・ 社会人・学生を対象に全7回開催



あいちスポーツイノベーションプロジェクト【4】

○ AiSIAアクセラレーションプログラム（柱2：アスリート・スポーツチームの価値向上）

スポーツチーム共通の課題である「集客力向上」に関する事業・サービス等の提案を公募・選定し、試合会場等での実証支援等を行い、実装に向けた取組を目指す。



ファンコミュニケーションを
もっと気軽に、おもしろく

ホンネ-POST

来場者のホンネの声分析を通じた愛知県スポーツチームの観戦体験向上
サイレントファンの発掘・リピートの仕掛け

デザインからこだわる
顧客接点づくり

来場者の「言いたい」から
ホンネを自然に引き出す

感情分析AIでニーズ見える化
各チームの分析結果を公開し
ノウハウを相互共有

「また行きたい」と感じている
サイレントファンへの
再訪アプローチ



あいちスポーツイノベーションプロジェクト【5】

○ スポーツチームと他産業の共創による地域課題解決型モデル事業 (柱3: スポーツと他産業の融合)

- ・ スポーツ×他産業の共創により、地域課題の解決を目指す取組を県がモデル事業として採択し、実証を支援。

2024年度採択事業

介護予防・運動習慣の定着を目指すオーシャンズウェルネスプログラム

目的：プロフットサルチームの名古屋オーシャンズが持つ「カッコイイ」「楽しい」といったポジティブなイメージを活用し、誰もが参加しやすいウェルネスプログラムを実施。

場所：津島市、知多市、東浦町、尾張旭市、阿久比町



あいちスポーツイノベーションプロジェクト【6】

○ AiSIAアクセラレーションプログラム（柱2・柱3）

プロスポーツチームが提示した課題の解決を図る革新的な事業・新サービスの提案を公募・選定し、チームと連携して磨き上げの上、競技会場周辺エリア等での実証を支援。

2025年度の取組

「ベニュープログラム」として、パロマ瑞穂スポーツパークとIGアリーナをホームとする3チームを連携パートナーに、2タイプのプログラムを展開

【対話構築型（フューチャーセッション形式）】

瑞穂公園周辺をフィールドとするプログラム

連携パートナー及び募集テーマ：

○ 名古屋グランパス 「スポーツがつなぐサステナブルなまち」

○ トヨタヴェルブリッツ 「ヴェルブリッツ瑞穂ラグビータウン化」

【モデル提案型】

名城エリア（IGアリーナ周辺）をフィールドとするプログラム

連携パートナー及び募集テーマ：

○名古屋ダイヤモンドドルフィンズ「名城エリアをバスケ“城下町”に」

あいちトップアスリート発掘・育成・強化事業

○ 事業の目的

2026年に開催するアジア競技大会・アジアパラ競技大会やオリンピック・パラリンピック等の国際大会で活躍できる地元選手の発掘・育成と、選手強化を一体的に実施することで、アジア競技大会等の日本代表に本県ゆかりの選手を多数輩出することを目指す。

○ 事業の内容

・「あいちトップアスリートアカデミー事業」

小中学生を中心に県内全域からスポーツ能力の高い子どもたち等を発掘し、競技団体と連携してトップアスリートを目指して育成する。



【あいちトップアスリートアカデミー開講式】

・「オリンピック・アジア競技大会等選手強化事業」

愛知県にゆかりのある、日本代表・日本代表候補のトップアスリートを「強化指定選手」として認定し、合宿・大会への参加費や、競技用具の購入費を補助するなど、アスリート活動を支援し、競技力のさらなる向上を図る。

あいちトップアスリートアカデミー【1】

○ コース

- ・キッズ・ジュニア（対象：愛知県内在住の小4～中2）
様々な競技体験を通じ、潜在的な運動能力を引き出すとともに、適性に応じた競技種目に導く。
- ・ユース（対象：愛知県内在住の一定の競技力がある小1以上）
現在取り組んでいる競技から、より適性が高い競技種目に転向して、トップアスリートになることを目指す。
- ・パラアスリート部門（対象：愛知県内在住の小学4年生以上の肢体不自由者・知的障害者・視覚障害者）
競技団体のもとで日常練習や強化練習会に参加し、トップパラアスリートを目指す。



	2025年 3月	4月	5月	6月	7月	8月～ 2026年3月	3月
キッズ・ ジュニア	募集期間		選考会		合格発表	育成 プログラム	修了式
ユース			選考会		開講式		
パラアス リート部門							

あいちトップアスリートアカデミー【2】

○ 育成プログラムの内容

キッズ

ジュニア

ユース

パラアスリート部門

競技体験プログラム

専門競技プログラム

実
技

9競技程度

陸上競技、スケート
フェンシング
ハンドボール等
競技体験を通じ、子どもたちの潜在能力を開発

6競技程度(選択)

セーリング
ボルダリング
飛込、ホッケー等
自己の適性に応じた競技の選択により種目を決定

14種目へ転向

ボルダリング、アーチェリー、ライフル
射撃、マウンテンバイク等
一定の競技力のある選手をより適性の高い種目へ転向

6競技程度

陸上競技、ボッチャ、
水泳、卓球、車いす
バスケットボール、
パラアイスホッケー
競技団体の日常練習や強化練習会に参加

講
義

スポーツ教養プログラム

スポーツ栄養学等

スポーツ心理学、スポーツ医・科学等

○活動頻度

キッズ、ジュニア：毎週土曜日の夕方～夜に育成プログラムを実施（30回程度）

ユース、パラアスリート部門：競技団体の活動時（週1～2回程度）

オリンピック・アジア競技大会等選手強化事業

- 対象
 - ・競技団体から推薦された日本代表レベルの競技力を有する選手（年齢制限なし）
- 強化指定選手
 - ・オリンピック・アジア競技大会等強化指定選手 156名
 - ・パラリンピック・アジアパラ競技大会等強化指定選手 32名

※写真は2025年度の認定証授与式の様子
左から

●川端 魁人（かわばた かいと）選手

競技：陸上競技
所属：中京大学

●炭竈 みと（すみかま みと）選手

競技：体操（競技）
所属：レジックススポーツ／名古屋経済大学市邨高等学校

●高橋 峻也（たかはし しゅんや）選手

競技：陸上競技
所属：トヨタ自動車株式会社



アスリートキャリア支援事業「アスサポあいち」

○ 事業の目的

アスリートのキャリア形成・就職等を支援することで、地元企業への就職や本県での指導者就任など、アスリートの県内定着を図り、アジア競技大会・アジアパラ競技大会のレガシー創出と、愛知県のスポーツ推進における好循環の実現を目的とする。

○ 2025年度事業の内容

- ・アスリート向けキャリア支援講座
(10月～12月)

競技活動と仕事を両立するデュアルキャリアを実現するための考え方等を演習を交えて習得する。

- ・企業・団体向けアスリート人材活用講座
(11月～12月)

アスリート人材を採用している企業の取組紹介、採用に必要な知識、育成・定着の実践方法等を習得する。

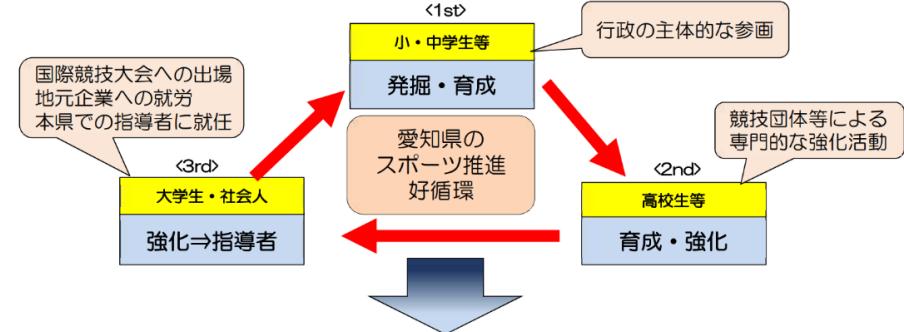
- ・マッチングイベント（2026年3月）

アスリートと企業・団体が参加するマッチングイベントを開催。

- ・アスリートマッチング支援サイトの構築

アスリートを採用する意思のある企業や支援を希望するアスリートの情報などを掲載し、アスリートの雇用等を支援する。

＜発掘・育成・強化の好循環イメージ＞

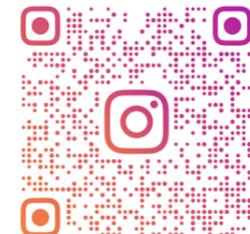


- ・本県出身のアスリートの活躍
- ・県民のスポーツへの関心向上
- ・アジア競技大会・アジアパラ競技大会の盛り上がり
- ・アスリートの将来設計への寄与

愛知県の「する」スポーツ情報サイト「aispo!Do!」



▼ホームページ ▼X（旧Twitter） ▼Instagram



○ 目的

情報サイトを運営し、障害のあるなしに問わらずスポーツを「する」きっかけを提供する。

○ 内容

- ・県内のスポーツ大会やスポーツクラブ、身近なスポーツ施設の検索
- ・登録団体による、活動内容の紹介やイベント参加者の募集
- ・トップアスリート等によるスポーツを「する」楽しさを伝えるインタビューの掲載

障害者スポーツ体験・交流イベントの開催

○ 目的

障害者スポーツの普及や共生社会の実現に向け、障害のあるなしにかかわらず誰もが障害者スポーツを体験し、交流を深めるイベント「パラスポPARK」を2022年度から開催。

○ 2025年度開催予定

1 開催場所：オアシス21（銀河の広場・サブスペース）

2 開催時期：2026年3月22日（日）

3 イベント内容（現在検討中）

（1）障害者スポーツ競技体験

- ・ボッチャ、車いすバスケットボール、車いすバドミントン、バーチャルチェアスキーなどの競技体験

（2）ステージイベント

- ・オリンピアンやパラアスリートによるトークショー

（3）展示ブース

- ・競技用車いすの展示等



2024年度パラスポPARKの様子

第79回全国レクリエーション大会inあいち



目的

全国からレクリエーションの愛好者等が集い、レクリエーションの体験を通じて県民と交流することで、県民のレクリエーションに対する興味・関心を高めるとともに、レクリエーションに関する研究や実践の成果を集結することにより、レクリエーションの振興を図る。

概要

○主催

(公財)日本レクリエーション協会、(特非)愛知県レクリエーション協会、
愛知県、名古屋市、会場所在市町等

○開催期間

2025年10月31日（金）～11月2日（日）

○会場

愛知県芸術劇場、愛・地球博記念公園（モリコロパーク）、市町のスポーツ施設ほか

○プログラム

- ・レクリエーション体験ひろば
一般の方向けのレクリエーションの体験の場
- ・スポーツ・レクリエーション交流大会
愛好者がレクリエーションの腕を競う大会
- ・研究フォーラム
レクリエーションに関する研究・実践の成果発表



モルック

ダーツ、ペタンク、モルックなど、気軽に楽しめる種目の体験ひろばを各地で開催

→ 体を動かすきっかけに！



ペタンク

県営スポーツ施設【1】



【愛知県体育館】

[施設概要]

- ・開館：S39.10
- ・延床面積：17,240.67m²
- ・観客席1階：3,032人
- ・　〃 2.3階：4,375人
- ・第1競技場、第2競技場、フィットネス場等

【愛知県武道館】

[施設概要]

- ・開館：H5.8
- ・延床面積：15,715.60m²
- ・観客席：2,463人
- ・第1～第6競技場等
- ・宿泊室 50人

【いちい信金スポーツセンター】

[施設概要]

- ・開場：S42.4
- ・延床面積：2,331.28m²
- ・野球場3面、テニス場人工芝全天候8面、第3種陸上競技場、プール（公認50m、25m）等

県営スポーツ施設【2】



【口論義運動公園】

[施設概要]

- ・開場 : S58.10
- ・延床面積 : 8,237.73m²
- ・野球場3面、テニス場人工芝全天候16面、サッカー場人工芝1面、プール（公認50m、公認25m）等



【愛知県総合射撃場】

[施設概要]

- ・開場 : H5.8
- ・延床面積 : 6,177.53m²
- ・第1射撃場 50射座
- ・第2射撃場 50射座
- ・第3射撃場 5射座
- ・第4射撃場 4面、併用1面

IGアリーナ（愛知国際アリーナ）

2025年7月 グランドオープン



- NTTドコモ（日本最大手移動通信企業）とAnschutz Entertainment Group（世界最大手アリーナ運営企業）等が世界トップレベルのグローバルアリーナを実現
- IGグループ（ロンドン本社・国際金融サービス企業）がネーミングライツパートナー

アリーナ概要

- 最大収容人数：17,000人（立見含む）
- 建築面積：約26,500 m² 延床面積：約63,000 m²
- VIP（スイート）ルーム：40室
- PFI手法「BTコンセッション方式」により、(株)愛知国際アリーナが設計・建設から維持管理・運営までを一体として実施



- 天井高約30mの大空間
- スポーツ観戦に適したオーバル（楕円）型と、音楽ライブなどに適した馬蹄型を組み合わせた客席形状

スポーツ・エンターテインメント



【大相撲】



【バスケットボール】

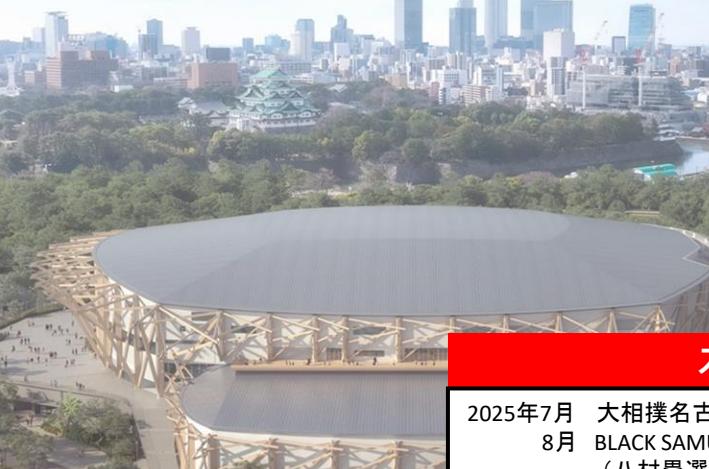


【コンサート】

※大相撲名古屋場所会場

※名古屋ダイヤモンドドルフィンズホームアリーナ

世界に誇る名古屋城の城跡に広がる名城公園の自然と一体感を創出する
「樹形アリーナ」（隈研吾建築都市設計事務所による外観デザイン）



プレミアムサービス・ホスピタリティ

【スイートルーム】



【プレミアムラウンジ】



スケジュール

- 2025年7月 大相撲名古屋場所（グランドオープン）
 - 8月 BLACK SAMURAI 2025
(八村塁選手バスケットボールキャンプ)
 - 9月 BOXINGトリプル世界タイトルマッチ
(井上尚弥VSムロジョン・アフマダリエフ)
「STING」「ヨルシカ」コンサート
総合格闘技「RIZIN.51」
 - 10月 Bリーグ開幕
 - 12月 ISUフィギュアスケートグランプリファイナル2025
 - 2026年2月 TGC in あいち・なごや2026
 - 秋 アジア・アジアパラ競技大会
- ※国内外アーティストLIVE、国際スポーツ大会開催予定

【資料中イメージパース図：©AIA Corporation】

**ご清聴、
ありがとうございました！！**